

平成 23 年度 ゆとり世代新入社員の意識調査

はじめに

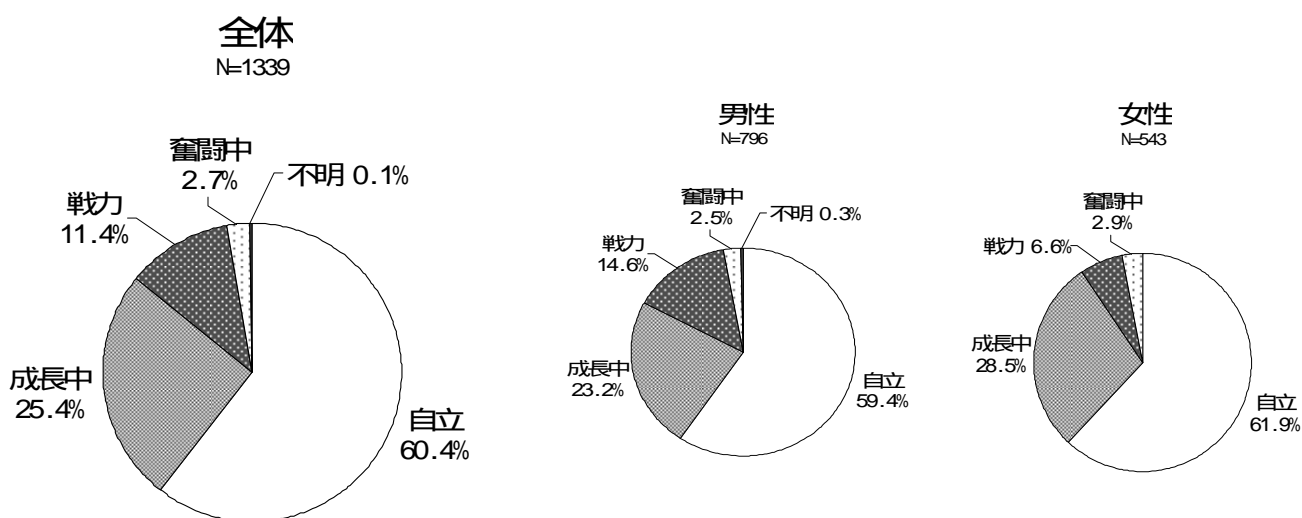
ゆとり世代といわれる人々が入社しはじめ現場が混乱を来しているという話をよく聞きます。

当社では、彼らの実態を調査すべく、今年の1月～4月末にかけて、当社ビジネスマン新人研修(訓練)にご参加いただいた研修生の皆様に「1年後の私」と題して考えられる「自画像」を描いていただきました。

その中から 平成23年4月に新社会人となる方々1,339 名(159 社) を抽出し分析結果を取りまとめました。

1. 記入されたキーワードから 1年後の私の自信度合が高い順に 4つのカテゴリーに区分しました。

- ・ 「戦力」 ... 会社の戦力として活躍している
- ・ 「自立」 ... 独り立ちをして自力で仕事をこなしている
- ・ 「成長中」 ... 仕事の能力を高め、独り立ちへの道を歩んでいる
- ・ 「奮闘中」 ... 壁や重圧に阻まれ、苦戦しながらも頑張っている



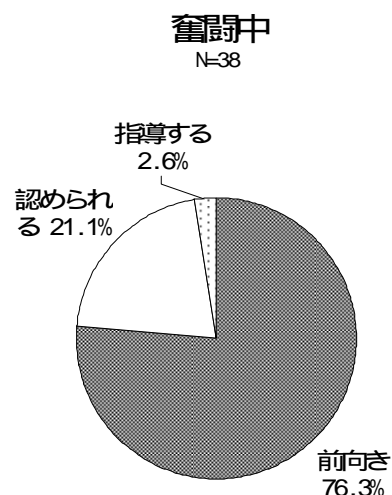
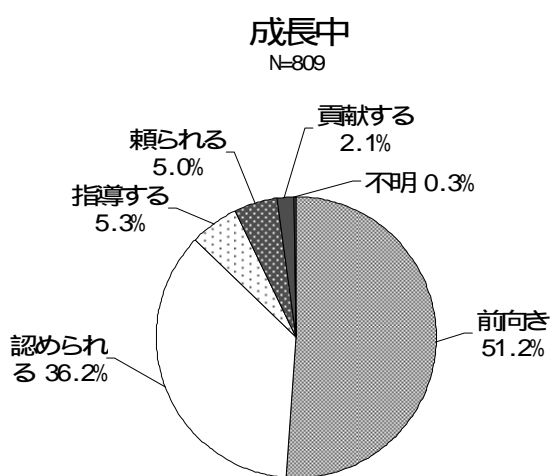
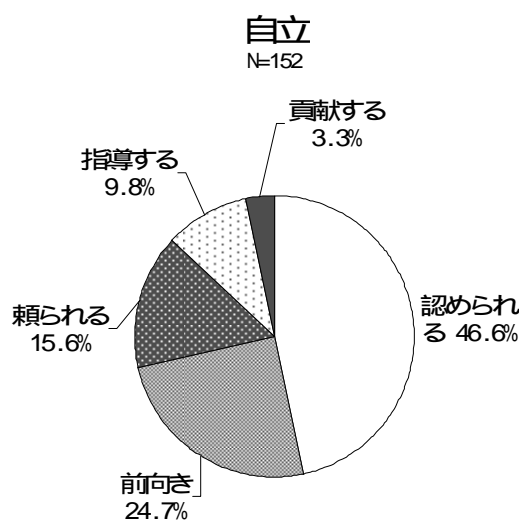
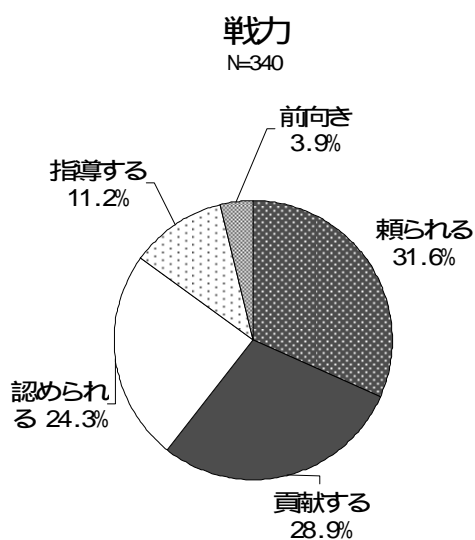
新社会人の4人に3人が 1年後の私は“一人前以上”と 自信満々の回答！！

一人前或いは一人前以上の「自立」「戦力」と答えた人が なんと全体の 71.8%に達しました。弱気の「奮闘中」は わずか 2.7%。“ゆとり世代”は自信満々といえる。

また 女性のキャリア化が進んでいるといわれていますが 今回の調査では 「戦力」で女性が男性の 1/2 にとどまったのは 意外な結果であった。

2. 次に 具体的に「どのような存在」として私を捉えているか 5つのカテゴリーに区分しました。

- ・ 「貢献する存在」 ... 組織の業績に大きく貢献している
- ・ 「指導する存在」 ... 周囲に対してリーダーシップを発揮している
- ・ 「頼られる存在」 ... 周囲からの期待・信頼を強く感じている
- ・ 「認められる存在」 ... 周囲から認知されたいという思いが強い
- ・ 「前向きに進む存在」 ... 自分自身の力量向上を最優先にしている



「戦力」では 「頼られる存在」「貢献する存在」など周囲の期待・信頼だけでなく組織への貢献をより強く意識している。「自立」「成長中」になるに従って 周囲からの認知を求める「認められる存在」のウエイトが高くなる。「奮闘中」では 自らの力量をアップ

させる「前向きに進む」が 全体の 3/4 を占めたのは納得いく結果であった。

3. そして 分類の根拠となったキーワードを 「目指す成果」 と「発揮する能力と意識」に分類して集計しました。

「目指す成果」

競うことが苦手だという“ゆとり世代”でも 一番・1位・トップを目指す人は なんと 93名。同世代をライバルとする 同期で1番が 40名。また部門・お店・社内で1番と答えた人が 53名でした。

「戦力」は 業績でトップを取ることが 受賞や役職・高収入につながっていくと考えているが 「自立」「成長中」の人は ストレートに受賞・役職につくことを目指している点に 大きな違いが窺えた。

因みに、一番・1位・トップを含め成果の中身は ...

・最年少主任・チームリーダーなど役職でアピールした人が	62名
・稼ぎ頭になる。支店のエースになるなど業績でアピールした人が	59名
・挨拶番長になる。元気印になるなど態度能力でアピールした人が	29名
・新人賞・最優秀販売員賞受賞など賞の獲得でアピールした人が	21名
・600万~2000万超えなど高収入でアピールした人が	10名
・プロジェクトや希望部署への抜擢でアピールした人が	3名

でした。

また 上記の具体的な成果を記載したのは 戦力 102名 自立 69名 成長中 12名 奮闘中 1名 でした。

<生の声>

- ・新入社員歴代新規成約率 No1 のスーパールーキーの肩書きを持っている。
- ・新卒で入った中で1番のマンション売上をたたき出しています。
- ・男性に負けないトップセールスウーマンになります。
- ・最年少主任になっています。
- ・会社で一番の挨拶と笑顔でいます。
- ・同期で一番のムードメーカーになっています。
- ・同期 50名のトップ5になっている。
- ・1年目ですでに年収が1500万以上いっています。
- ・成約率50%のトッププランナーになっている。

(その他の具体的な項目記載例)

- ・国内のみならず、海外に出て交渉するプロジェクトに参加しています。
- ・「あなたの明るい声が聞きたかったの」と言われる挨拶番長になっています。
- ・新しい人脈を100人以上作ります。
- ・私の仕事のスピードが社内基準になっています。

「発揮する能力と意識」一覧

複数回答 戦力は 152 人で一人平均 1.4 項目 自立は 809 人で一人平均 1.7 項目 成長中は 340 人で一人平均 1.6 項目 奮闘中は 36 人で一人平均 1.3 項目が挙げられていました。

戦力	成長意欲	45	21.4%	自立	成長意欲	241	17.1%	
	知識技術	34	16.2%		積極性	194	13.8%	
	積極性	23	11.0%		挨拶	189	13.4%	
	礼儀	21	10.0%		知識技術	184	13.1%	
	後輩指導	16	7.6%		礼儀	154	11.0%	
	挨拶	15	7.1%		自己管理	83	5.9%	
	リーダーシップ	9	4.3%		元気さと明るさ	66	4.7%	
	資格	9	4.3%		改善行動	55	3.9%	
	自己管理	9	4.3%		後輩指導	53	3.8%	
	元気さと明るさ	7	3.3%		資格	45	3.2%	
	改善行動	6	2.9%		人間関係	42	3.0%	
	他者への配慮	5	2.4%		他者への配慮	32	2.3%	
	人間関係	5	2.4%		リーダーシップ	22	1.6%	
	企画開発	2	1.0%		コミュニケーション能力	18	1.3%	
	コミュニケーション能力	2	1.0%		時間感覚	15	1.1%	
	ルールの遵守	1	0.5%		企画開発	9	0.6%	
	市場開拓	1	0.5%		ルールの遵守	3	0.2%	
			210		100.0%	市場開拓	1	0.1%
						1406	100.0%	
成長中	成長意欲	114	21.1%	奮闘中	改善行動	10	21.3%	
	知識技術	80	14.8%		成長意欲	9	19.1%	
	挨拶	69	12.8%		積極性	8	17.0%	
	礼儀	59	10.9%		礼儀	4	8.5%	
	積極性	58	10.7%		知識技術	4	8.5%	
	自己管理	45	8.3%		挨拶	4	8.5%	
	元気さと明るさ	27	5.0%		元気さと明るさ	3	6.4%	
	改善行動	23	4.3%		自己管理	2	4.3%	
	資格	19	3.5%		他者への配慮	1	2.1%	
	他者への配慮	11	2.0%		後輩指導	1	2.1%	
	人間関係	9	1.7%		資格	1	2.1%	
	後輩指導	9	1.7%				47	100.0%
	コミュニケーション能力	9	1.7%					
	時間感覚	5	0.9%					
	市場開拓	2	0.4%					
	リーダーシップ	1	0.2%					
	ルールの遵守	1	0.2%					
			541		100.0%			

今回の研修・訓練では ビジネス知識の習得だけでなくその理解度について審査を行い 成果や優劣を明確に判定しフィードバックする方式をとりました。その為に 競争意識や目標意識が大きく醸成されたのではないかと考えられます。また 礼儀・挨拶など 人と積極的に関わっていくことを 多くの新社会人が決意していました。「嫌なことは断る」「自己主張・質問をしない」「答えをすぐ求める」「人間関係を築けない」「受身、チャレンジ精神が低い」などの“ゆとり世代”の特性は 社会や家庭における環境が作り出したともいえます。今回 刺激を与えれば目標設定や競争意識が生まれることが明確になりました。今後 企業という新しい社会で 方向を見失うことも考えられます。その時こそ 先輩・上司による精神的サポートが強く求められます。つまり 会社がどれだけ関わっていけるかが 新社会人の育成上 重要な課題となってきます。

以上

株式会社 社員教育研究所
企画広報課
coho@shain.co.jp
<http://www.shainkyouiku.jp/>